

令和8年度 評価計画・評価から評定への総括方法

令和8年2月

評定3【A(3点)が8個】26点以上

	① 知・技	② 思・判・表	③ 主
1学期	A(3)	A(3)	A(3)
2学期	A(3)	A(3)	A(3)
3学期	A(3)	A(3)	B(2)

評定3【A(3点)が7個、B(2点)が2個】25点以上

	① 知・技	② 思・判・表	③ 主
1学期	A(3)	A(3)	A(3)
2学期	A(3)	A(3)	B(2)
3学期	A(3)	A(3)	B(2)

評定2か3【A(3点)が6個/B(2点)が3個】24点以下

	① 知・技	② 思・判・表	③ 主
1学期	A(3)	A(3)	B(2)
2学期	A(3)	A(3)	B(2)
3学期	A(3)	A(3)	B(2)

評定2【B(2点)が6個/C(1点)が3個】15点以上

	① 知・技	② 思・判・表	③ 主
1学期	B(2)	B(2)	C(1)
2学期	B(2)	B(2)	C(1)
3学期	B(2)	B(2)	C(1)

評定2【B(2点)が5個/C(1点)が4個】14点(以上)

	① 知・技	② 思・判・表	③ 主
1学期	B(2)	B(2)	C(1)
2学期	B(2)	B(2)	C(1)
3学期	B(2)	C(1)	C(1)

評定1か2【B(2点)が5個/C(1点)が5個】13点以下

	① 知・技	② 思・判・表	③ 主
1学期	B(2)	B(2)	C(1)
2学期	B(2)	C(1)	C(1)
3学期	B(2)	C(1)	C(1)

※評定1【C(1点)が1個】1点以上

※評定 / 【 / (0点)】

欠席過多の児童、不登校の児童、転入生の評定

※要録の評定（1、2、3）は、必ず出さなければならない。

※出席していない児童は「1」

- 年間のABCは「/」で、評定は「1」にする。

※欠席過多の児童で、

- 少しでも授業に参加し、評価できるものがあるなら「1」を付ける。
- 評価できるものがなければ、「/」を付ける。

所見欄に記入する文

〈出席していない児童、欠席過多の児童〉

「欠席過多で評価不可のため空欄です。」

「不登校のため評価なし。」

「授業を受けていないため記録なし。」

- 短期間でも授業を受けていれば、児童の様子や記録

〈転入生〉

- 前任校の評定を参考にする。